

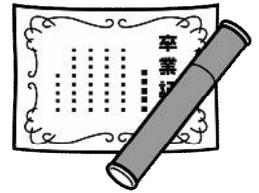


## 心に残る卒業式にしましょう

第 68 回卒業証書授与式を 3 月 5 日(木)に行います。卒業式実行委員会も組織され、全校をあげて準備しています。2 月 25 日(水)には、全体練習の開始にあたり、卒業式実行委員長の深谷歩美さん(2-1)から全校生徒に向けてその意気込みが伝えられました。今年の卒業式実行委員会のめざす卒業式は「歌と拍手と姿勢で、3 年生を応援する卒業式」だそうです。その後の練習では、1, 2 年生からその意気込みがひしひしと伝わってきます。

また、27 日(金)には、卒業生を送る会が行われました。部活動の後輩から 3 年生への感謝のことばや応援エールが体育館中に響きわたりました。有志の先生方によるバンド演奏も迫力満点で、全校生徒が大いに盛り上がりました。思い出のアルバムムービーでは思い出のシーン以外にも以前東中でお世話になった磯貝歩先生や笹野先生からビデオメッセージがあり、楽しむことができました。

全校の皆さん、卒業式当日が、3 年生を含めた全校合唱の最後の機会となります。大きな声で、美しいハーモニーで体育館中を響かせましょう。



### 卒業式実行委員長のことば 深谷歩美(2-1)

ご卒業おめでとうございます。

今年の卒業式の目標は、「3 年生を応援する卒業式」です。今まで東中学校を支えてくれた先輩方、自分の未来に前向きに進む 3 年生の姿は、私たちの憧れでした。

そんな先輩たちに何ができるのか。残された時間をどう過ごせばいいのか。そう考えた私たちは、校舎内の掃除、卒業式の練習など全力で取り組んできました。

先輩たちとの思い出はまだまだ尽きませんが、今度は私たちが東中学校の伝統を引き継いでいきます。私たちは、これからいつまでも応援しています。それぞれの未来に向かって力強く羽ばたいてください。

### 卒業生を送る会を終えて 山本萌奈(3-4)

1, 2 年生の皆さん、送る会では 3 年生を笑顔にしてくれてありがとうございました。それぞれの部活動の思いのこもった発表を見て、後輩の応援に応えられる卒業式にしたいとあらためて感じました。

3 年生はあと少しで卒業です。中学校生活をやり残したことのないように、残された日々を大切に過ごしていきましょう。

そして、最高の卒業式にしましょう。

今日は本当にありがとうございました。

## 皆勤賞 おめでとうございます

本校では、義務教育 9 年間の欠席日数が 0 日の生徒に皆勤賞を贈っています。今年は、中学校 3 年間で無遅刻、無欠席の生徒が 36 名いました。これは、3 年生 195 名の約 18%にあたります。その中で、小中学校 9 年間の皆勤賞受賞者が 4 名いました。上山優衣乃(3-1)さん、杉野将史(3-3)君、小林遥佳(3-4)さん、〇〇〇〇(3-5)君の 4 人です。去年は 1 人で過去 4 年間を見ても最も多い人数でした。9 年の間には、熱が出たりけがをしたりしたこともあったかと思えます。しかし、休まず元気良く登校できたことはとても素晴らしいことだと思います。おめでとうございます。

## 中日新聞 新聞切り抜きコンクールで学校賞受賞

本校は、新聞切り抜き作品作りに取り組んで今年で7年になります。この長年の取り組みと多くの入賞者を輩出してきたことが評価され、学校賞を受賞することができました。対象は中日新聞が購読されているエリアですので、近隣の8県ほどの中から1校という名誉ある賞でした。

また、今年度は、岡部実波(3-5)、園田愛美(1-4)の2名が入選、佳作3点、努力賞12点でした。



## 卒業記念品をありがとうございます

卒業生の皆さんが、学校に卒業記念品として写真にあるような電波時計5台をプレゼントしてくれました。ありがとうございます。これで、ほとんどの教室に電波時計を設置することができました。今後の学校生活にとっても役立つものを贈っていただきました。



## 3年生の皆さん、ようこそ東中学校同窓会へ

3月2日(月)に同窓会の入会式を行いました。同窓会長の片山幸一様をお招きしてお話を伺いました。今年の卒業生は68回生で、その195名を加えると、本校の卒業生はこれまでで11,822人となります。東中の同窓生で、顕著な活躍をされている方を紹介します。

○北川 透 氏 (第4回生)・・・詩人、文芸評論家 小野十三郎賞、高見順賞 等受賞

○山中 茂 氏 (第7回生)・・・信州大学農学博士 まなびさぼりと創始者

○片山英喬 氏 (第11回生)・・・名古屋 料亭「か茂免」総料理長

○大村秀章 氏 (第28回生)・・・現愛知県知事 (H23～)、衆議院議員 (H8～H22)

私たちのまわりにはたくさんの方の東中同窓生がみえます。卒業生の皆さんも精進して続けましょう。

## 東中アラカルト

### 東中の校章の表しているものは？

右の校章を見て、まず、気付くのは「東中」の文字。

隠されているのはこれだけではありません。ヒントは、下にある碧南市の市章。これは、碧南の「ヘキ」をデザインしたものです。東中の校章にも隠された「ヘキ」に気づきませんか？



### 自由の鐘の名を刻む石

昇降口前にある自由の鐘。この自由の鐘は、校歌の3番に歌いこまれています。その横にある石に名が刻まれています。他にも「**勤勉、根気、寛容**」の3つの言葉が刻まれています。東中生に身につけさせたいものであると同時に・・・「キン、コン、カン」と鐘の音。



### 校歌に込められた、先輩たちの誇りと愛校心

校歌は、開校7年目にできました。実は、東中は開校当時、日進と鷲塚に校舎があって、旭中と名乗っていました。昭和28年、現在のこの地に統合されて東中学校となったのです。右の写真はこの時にできた校舎です。当時は、木造の建築物がほとんどでしたから、鉄筋3階建ての校舎はとて珍

しく、地域住民、生徒、先生の喜びは大きなものでした。

校歌の中にある「巖とかたき三層の我が学び舎は」という歌詞は、まさにこの校舎を歌いこんだものでした。

